NEWS RELEASE

ニュースリリース［マンション管理・不動産］

2013/5/8

［ミック］グループ

報道関係者各位

宅建保有率100％。不動産会社のマンション管理部門に相談が急増中。
横浜南部エリアで管理戸数826戸に

住まいと暮らしの総合生活産業［ミック］グループ 株式会社三春情報センター（本社：神奈川県横浜市 代表取締役：春木磨碑露 以下ミック）では、マンション管理事業部門［ミックコミュニティ］が 2013 年 4 月に横浜市金沢区のマンションの管理（48 戸）を新規受託。これにより、管理戸数が 27 管理組合 826 戸となりました。

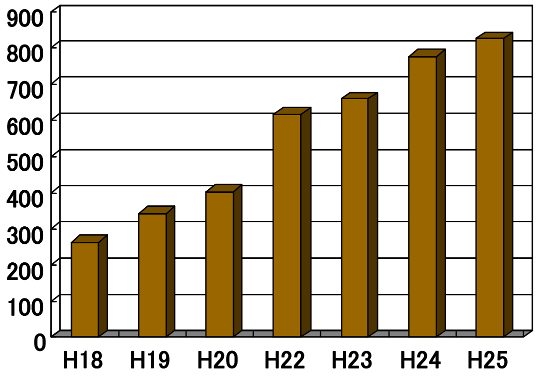
現在マンションでは、築年数が 20 年を経過し居住者の高齢化や区分所有者の賃貸化など運営に支障が生じている管理組合が増加しています。

また、2013 年最新のマンショントレンド調査※ではマンション購入意向のある層が理想とするマンションタイプの 1 位として「管理会社が信頼できるマンション」が 1 位となるなど、物件購入検討時点から暮らしを想定した価値が求められている現状があります。

平成 12 年の「マンションの管理の適正化の推進に関する法律」施工以来、管理会社に求める要望も多様化。分譲時から管理している管理会社への要望や不満から管理委託先の変更を検討する管理組合や自主管理に限界を感じる管理組合も増えており、マンション毎に抱える問題に対しコンサルティングを行い適正な管理を行うことが重要となっています。

ミックでは管理エリアを絞り、“現地現場直行主義”ですぐに駆けつけること、不動産の知識や経験を備えた人員（部門メンバー全員が宅地建物取引主任者資格を保有）が担当する体制をとることで、資産価値の維持と向上を目指した管理を実施。受託件数が年々増加しています。今後マンション管理事業の取組みを強化し、2013 年度中に横浜南部エリア 1,500 戸の管理戸数を目指します。健全なマンション運営をサポートし、地域の安心、安全にもつなげていきたい考えです。

フロントマン（管理組合担当者）業務



管理戸数の推移

※マンショントレンド調査
新築マンションポータルサイト「MAJOR7」による調査

暮らし、住まいのことなら「総合生活産業」の［ミック］グループ

株式会社　三春情報センター
1977 年より横浜・横須賀・湘南を中心に地域密着で不動産売買・賃貸仲介、注文住宅建築、リノベーション、エクステリア、マンション管理、投資物件紹介、ライフプランニング、各種保険の取扱い、訪問医療サービスなど、「暮らし」を 24 拠点でトータルサポート。お客様以上にお客様のことを考え、「親子3代のお付き合い」を実現する［ミック］グループの基幹会社です。

株式会社 リースティ 不動産コンサルティング、賃貸管理／**株式会社 ミックサポート** 賃貸管理
株式会社 ミックライフプロデュース 不動産買取再生／**ミック環境開発株式会社** 太陽光発電、環境事業
ミックほっとステーション株式会社 シニア向け事業／**瀋陽三春室内設計有限公司** （中国支社）CAD・3DCG・DTP 制作

＜本件に関するお問合せ＞
［ミック］株式会社三春情報センター （広報　小林 慎子）
TEL：045-844-5040　FAX：045-841-1140／E-mail：noriko@miharujoho.co.jp
〒234-0051　横浜市港南区日野 8-8-11

■資料

◇マンション管理部門の体制

株式会社三春情報センター
マンション管理事業部門［ミックコミュニティ］

事業開始：平成 16 年
免許：マンション管理業 国土交通大臣(3)第 032340 号
人員：4 名
保有資格：
マンション管理士、管理業務主任者、宅地建物取引主任者、2 級ＦＰ技能士、損害保険募集人、震災建築物応急危険度判定士、二級建築士、ＡＦＰ（日本ＦＰ協会認定)、不動産コンサルティング技能登録者、生命保険募集人
管理数：マンション管理／27 管理組合、826 戸　　ビル管理／7 棟
取扱業務：
マンション管理における
・事務管理業務、管理員業務、大規模修繕工事、清掃、設備管理業務、管理運営コンサルティング
・セミナー運営、交流会実施
その他
・ビル管理
・居住中物件に関するリフォーム、売却、賃貸、管理、保険等の相談

◇受託推移

	管理組合数(累計)	( )は自主管理から導入した組合数	世帯数(累計)	管理物件エリア	
平成16年～21年	19	(7)	589	港南区	13
平成22年	20	(0)	617	南区	4
平成23年	22	(1)	659	金沢・磯子区	4
平成24年	26	(2)	778	中・神奈川区	3
平成25年	27	(1)	826	栄区・横須賀	3

◇管理委託先を変更した理事長の声

- 以前の管理会社は東京にあり、月２回の建物巡回点検業務はあったが管理組合担当者がマンションに足を運ぶことがなく不安だった。結果、管理組合との間で行き違いも生じていた。管理費も高く感じていた。
- 細かい修繕やトラブルなどはすぐに相談し、対応してもらいたいので地元の会社に管理を変更した。
- 快適で資産価値の高いマンションは空室も少なくなるので安心して生活することができる。

◇なぜ不動産会社がマンション管理事業に取組むか （ミックコミュニティ担当者の声）

不動産は購入して終わりではありません。そこには必ず居住者がいて、日々の生活があります。不動産を取り扱う企業として一度でもご縁をいただいたお客様に満足度の高い生活を永く続けていただきたいという思いから、それをサポートする事業の１つとして始めたのがマンション管理事業です。
そういった視点で始めた事業のため、生活をサポートするという視点に重きを置いており、管理相談を受けた際も管理組合が主役となるような管理形態の提案を行っています。
また不動産の知識を持つ人員が担当することにより、ご家族の変化による物件の売却やリフォームなどについても専門家としていつでも相談を受け、迅速に対応することができる管理会社であることは、居住者にとって大きな安心につながると考えています。

／以上